

数列 $\{a_n\}$ は

$$a_1 = 1, \quad a_{n+1} = (n-1)^2 + \sum_{k=1}^n a_k \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

を満たしている。また、数列 $\{b_n\}$ を $b_n = a_n + 2n - 1$ で定める。次の問いに答えよ。

- (1) a_2 の値を求めよ。
- (2) a_{n+1} を a_n と n を用いて表せ。
- (3) 数列 $\{b_n\}$ の一般項を求めよ。
- (4) 数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

(26 和歌山大 教育・経済・観光・シス工・社会 2)

【答】

- (1) $a_2 = 1$
- (2) $a_{n+1} = 2a_n + 2n - 3$
- (3) $b_n = 2^n$
- (4) $a_n = 2^n - 2n + 1$

【解答】

$$a_1 = 1 \quad \dots\dots \textcircled{1}$$

$$a_{n+1} = (n-1)^2 + \sum_{k=1}^n a_k \quad (n \geq 1) \quad \dots\dots \textcircled{2}$$

- (1) ①, ② より

$$a_2 = (1-1)^2 + 1 = 1 \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。

- (2) ② の n を $n-1$ に変えると

$$a_n = (n-2)^2 + \sum_{k=1}^{n-1} a_k \quad (n \geq 2) \quad \dots\dots \textcircled{3}$$

であり、 $n \geq 2$ を満たす n について、②, ③ の辺々を引くと

$$\begin{aligned} a_{n+1} - a_n &= (n-1)^2 - (n-2)^2 + a_n \\ a_{n+1} &= 2a_n + 2n - 3 \quad \dots\dots \textcircled{4} \end{aligned}$$

が成り立つ。(1) より $a_2 = 1$ であり、 $2a_1 + 2 \cdot 1 - 3 = 2 \cdot 1 + 2 \cdot 1 - 3 = 1$ であるから、④ は $n = 1$ のときも成り立つ。

よって

$$a_{n+1} = 2a_n + 2n - 3 \quad (n \geq 1) \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。

- (3) $b_n = a_n + 2n - 1$ とおくと、 $a_n = b_n - 2n + 1$ であり、④ は

$$b_{n+1} - 2(n+1) + 1 = 2(b_n - 2n + 1) + 2n - 3$$

$$b_{n+1} - 2n - 1 = 2b_n - 2n - 1$$

$$\therefore b_{n+1} = 2b_n$$

である。 $\{b_n\}$ は初項 $b_1 = 1 + 2 \cdot 1 - 1 = 2$ 、公比 2 の等比数列であるから

$$b_n = 2 \cdot 2^{n-1} = 2^n \quad (n \geq 1) \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。

- (4) (3) より

$$a_n = b_n - 2n + 1 = 2^n - 2n + 1 \quad (n \geq 1) \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。

- (2) から $\{a_n\}$ の一般項を求める方法はいくつかある。 $b_n = a_n + 2n - 1$ も誘導なしで導けるようにしておこう。